

令和4年度 第2回 大阪市立墨江幼稚園 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立墨江幼稚園

日 時		令和4年12月9日（金）	
場 所		大阪市立墨江幼稚園 園長室	
出席者	委員など	5名	
	校園	2名	
	区役所	1名	
議題		(1) 令和4年度「運営に関する計画（中間評価）」について (2) 墨江幼稚園教育活動についてのアンケート（保護者）結果について (3) その他	
協議 要旨		協議の結果	意見の概要
		(1) ○令和4年度「運営に関する計画（中間評価）」について ・取組内容と今後への改善点についての承認を得た。	○＜安全・安心な教育の推進＞ ・避難訓練や安全点検などについて、繰り返し実施できている。幼い子どもの避難は大変だと思うが、今後も様々なことを想定して行ってほしい。 ・コロナ禍にあっても、幼稚園で友達と関わる中で、人と関わるための社会的なルールや思いやり、協力してすることなど、様々なことを学び、成長している。入園前の生活経験の違いによる課題はあると思うが、引き続き子ども一人一人に応じた保育をお願いしたい。 ○＜未来を切り拓く学力・体力の向上＞ ・パワーポイントによる教育内容の発信は、保護者に伝わりやすく、分かりやすいのでよいと思う。 ・健康な生活習慣を身に付けるような指導については、定期的に保護者へ実態を伝えたことで保護者と子どもの意識が高まったと思われる。 ○＜学びを支える教育環境の充実＞ ・先生方が、園内での話し合いや研修参加をして、子どもたちの成長につながる活動内容を考えてくださっていることが分かった。のびのびと自由な園児の姿に表れているので、これからも幼児期にいろいろな経験を沢山させてほしい。 ・近年、近所付き合いが希薄になってきている。地域全体で子どもが安全安心に過ごせるように、挨拶や声かけ、情報交換などを今後も大切にしていきたい。

	(2)	○幼稚園教育活動についてのアンケート（保護者）結果から、達成状況の承認を得た。	○取組内容は妥当である。 ・各項目において、9割が「そう思う」との回答で納得できる。日々の伝達や発信、啓発の結果である。
	(3)	○その他	・長引くコロナ禍という制限された中で、保育を維持している幼稚園現場の配慮に感謝している。園庭開放やふれあいデーなど少しずつ、コロナ禍前の幼稚園に戻りつつあることを嬉しく思う。
協議 資料	○令和4年度「運営に関する計画（中間評価）」 ○墨江幼稚園教育活動についてのアンケート（保護者）結果 ○保護者への配布資料・ホームページ掲載資料 ○研究保育指導案（園内研修） ○令和4年度 学校協議会委員資料（住吉区役所より）		
備考	傍聴者[0]名		
	資料提供希望者なし		